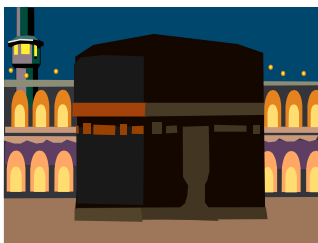


スーラトウ・クライシュ Suratu-Quraysh



- ・スーラトウ・クライシュは、マッカのクライシュぞくについてのスーラです。
- ・アッラーは、クライシュぞくに、たくさんのよいものをあたえました。
- ・スーラトウ・クライシュは、わたしたちにアッラーからいただいたものにかんしゃし、よいムスリムになるよう、おしえています。

ビスミッラーヒツラフマーニツラヒーム。

じひあまねく、じあいぶかい、アッラーのみなにおいて。

リーラーファイ クライーシュ

クライシュぞくのおんぜんのために

→アッラーは、クライシュぞくに、おんぜんというおめぐみをあたえてくださいました。

イーラーファイヒム リフラタツシターイ ワツサイーフ

ふゆとなつの、かれらのたびのおんぜんのために

→クライシュぞくは、ふゆでも、なつでも、おんぜんにしようばいをすることができました。そのおんぜんのために、ほかのぶぞくよりも、おかねをたくさんもうけることができました。



ファル ヤアズドゥ ラツバ ハーサルバイートゥ

かれらに、このいえ（カアバ）のしゆにつかえさせなさい

→アッラーは、クライシュぞくに、カアバをまもるというおめぐみをあたえてくださいました。そのめぐみのおかげで、みな、クライシュぞくによくしました。アッラーはこのアーヤで、クライシュぞくに、カアバのしゆであり、たくさんのおめぐみをあたえられるアッラーこそを信じなさい、といっています。

アツラズイー アトアマフムーミンージュイーウー

かれらのうえにさいして、たべものをあたえ

→アッラーは、クライシュぞくが、たべものがなくてこまらないよう、いつでもたべものをあたえてくださいました。

ワアーマナフムーミンハウーフ

かれらのおそれにさいし、おんぜんをあたえてくださるおかたに。

→アッラーは、かれらがおそれるひつようがないように、いつでもまもってくださいました。

☆アッラーは、クライシュぞくのひとたちに、4つのおめぐみをあたえられました。1. よいしようばい、2. カアバをまもるしごと、3. たべもの、4. おんぜん。

☆スーラトウ・クライシュは、クライシュぞくのひとたちに、アッラーからもらったすべてのよいものにたいして、かんしゃし、アッラーを信じてムスリムになるように、おしえました。

☆わたしたちもおなじように、アッラーからもらったすべてのものにたいして、かんしゃし、アッラーのいったことをまもって、よいムスリムになるべきです。